3　総合評価に関する事項

⑴　総合評価落札方式の仕組み　総合評価落札方式は、技術提案の評価結果に応じて付与する技術評価点と入札価格を基に以下に示す価格評価式により求める価格評価点を合算した評価値を算出し、落札予定者を決定する加算方式とする。

その概要を以下に示すが、具体的な評価項目、評価基準及び入札時の評価に関する基準については、技術資料作成要領による。

⑵　評価項目及び評価基準

１）技術評価点の最高点を30点とする。

なお、次の場合、次の付加点を付与するものとする。

イ）技術評価点１位の者が２者以上の場合

技術提案または施工計画の評価結果及び質的内容に着目の上で優劣を判断し、最も優位な１者に対し0.5点

ロ）技術評価点１位の者と２位の者との差が0.5点未満の場合

１位の者に対し２位の者との技術評価点の差が0.5点となる点数

２）技術評価点は、あらかじめ定めた技術評価基準に基づいて、次の評価項目ごとに評価して得られた数値を合算することにより算出する。

企業の高度な技術力

①　性能・強度等

・鋼床版桁の現場での溶接施工時における品質確保の具体的な方法の提案

②　社会的要請

・隣接施設（道の駅、渦の道）を使用した作業及び資機材の搬入出に際し実施する一般者への安全対策に関する具体的な方法の提案

③　施工計画

・架設作業における、鋼床版桁の運搬に係る安全対策についての具体的な方法の提案

・海上の高所作業における、資機材の落下防止対策についての具体的な方法の提案

・台風襲来時における現場仮設材の強風対策についての具体的な方法の提案

⑶　評価及び落札者の決定方法　評価値は加算方式により算出することとし、技術評価点と以下に示す価格評価式により求める価格評価点を合算した評価値の最も高い者を落札者となるべき者とする。

【価格評価式】

Ｘ≧ＸＯの場合　Ｙ＝－((Ｘ－ＸＯ)^2／(２×(100－ＸＯ)))＋100

ＸＯ＞Ｘの場合　Ｙ＝０

この式において、Ｘ、ＸＯ及びＹは、それぞれ次の値を表すものとする。

Ｘ　入札率＝入札価格（税抜き）／予定価格（税抜き）×100

ＸＯ　価格評価基準額（税抜き）／予定価格（税抜き）×100

Ｙ　価格評価点

価格評価基準額は、価格評価点を算定するための基準額であり、調査基準価格と同額とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが、公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって、著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の決める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

なお、落札者となるべき条件については、次に掲げる要件に該当する者である。

①　入札価格が、予定価格の制限範囲内であること。

②　技術提案の内容が、発注者の設定している最低限の要求要件を下回らないこと。

⑷　３⑶において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑸　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札時の評価内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評点を最大15点減点する。

4　入札手続等

⑴　担当部署　〒772―0053 徳島県鳴門市鳴門町土佐泊浦字大毛18　本州四国連絡高速道路株式会社　鳴門管理センター　総務グループ　電話088―687―2166（代）

（E-mail）keiyaku-naruto@jb-honshi.co.jp

⑵　設計図書等の入手方法　設計図書等（技術資料作成要領、入札公告の写し、契約書案、入札及び見積り手引き、入札及び見積り手引き補足事項、電子入札運用基準、図面、仕様書、単価表、割掛対象表及び入札説明書を含む。以下同じ。）は、入札情報公開サービスの発注図書ファイルをそれぞれダウンロードして取得すること。ただし、やむを得ない事由により、上記交付方法による取得ができない入札参加者に対しては、本四会社が指定する方法により無料で交付するので、４⑴の担当部署へその旨を申し出ること。なお、交付期間は、入札公告の日から令和５年12月15日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日６時00分から23時00分までとする。

※発注情報閲覧　案件パスワード：KN20230006（半角英数字）

㈱　本工事は、設計図書等を分割して掲載している。設計図書等の入手を希望する者は、全案件の発注図書ファイルをそれぞれダウンロードして取得すること。

⑶　競争参加資格確認申請書（入札説明書別記様式第３）（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）並びに結成届の提出期間及び場所等

①　期間　令和５年11月21日（火）から令和５年12月15日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日８時30分から20時00分まで

②　場所　４⑴に同じ。

③　方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、本四会社の承諾を得た場合に限り、書面を郵送等（書留郵便又は信書便。提出期間内必着）又は持参により提出することができる。

⑷　見積書及び根拠資料の提出期間並びに場所等

①　期間　令和５年11月21日（火）から令和６年２月５日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日８時30分から20時00分まで

②　場所　４⑴に同じ。

③　方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、本四会社の承諾を得た場合に限り、書面を郵送等（書留郵便又は信書便。提出期間内必着）又は持参により提出することができる。

④　その他　提出された根拠資料のみでは妥当性が確認できない場合は、追加資料の提出又は必要に応じてヒアリング等の実施を求める場合がある。

⑸　入札書の提出期限及び場所等

①　期限　令和６年３月14日（木）20時00分（令和６年３月12日（火）から受付を開始する。ただし、土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日８時30分から20時00分まで。）

②　場所　４⑴に同じ。

③　方法等　電子入札システムにより提出すること。ただし、電子入札システムにより難い者は、本四会社の承諾を得た場合に限り紙入札に代えることができる。

⑹　開札の日時及び場所等

①　日時　令和６年３月15日（金）　①10時00分　②11時00分（予定）

②　場所　４⑴の会議室

③　その他　開札の結果は、電子入札システムにより通知する。電子入札をした者は、本四会社からの連絡に備え、開札日時において、電子入札システムを確認すること。なお、紙入札により入札に参加した者又はその代理人は、原則として、開札に立ち会うこと。

5　配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合においては、契約を結ばないことがある。なお、提出した技術資料に記載した配置予定の技術者（２⑸の配置予定の技術者をいう。）については、病床、死亡又は退職等極めて特別な場合で、やむを得ないものとして承認された場合以外は、配置予定技術者の変更は認められない。病床等特別な理由により、やむを得ず配置予定の技術者を変更する場合は、２⑸に掲げる基準を満たし、かつ、当初の配置予定の技術者と同等以上であると本四会社が承認した者を配置しなければならない。